



令和5年度 旭っ子の『身に付けたい力』



<保・字園一頁表> ●R5重点項目

項目		保育園(きりん組)	1年～2年	3年～4年	5年～7年	8年～9年
家庭学習	時間	30分～	30分～40分以上	50分～60分以上	70分～80分以上	120分以上
	宿題	○絵本を見る 散歩をするなど	音読・漢字・計算・自主学習(3～6年)+読書(あさひ読書カード)			○各教科から出された課題に正しく取り組み、期限内に提出する
	自主学習 「自ら学ぶ力」の育成	○自分のやりたいことに向かって、のびのびと遊びを楽しむ ○わくわくする体験を積み重ねる	○間違っ問題の復習等、苦手な学習に取り組む ○図鑑・本・タブレットを用いて興味のあることを調べる	自主学習ノート ステップ①授業の復習や予習 ステップ②興味や関心のあるテーマ ○苦手な問題・テスト勉強に取り組む ○難しい言葉・分からない言葉等の意味調べ ○新聞記事・図鑑・辞書・本・ワーク・タブレットを用いて調べ学習をする	ステップ①授業の復習や予習 ステップ②興味や関心のあるテーマ ○教科書やワークを用いて授業の予習や復習をする ○自己の関心や進路実現のための情報収集や調べ学習等をする(例:TVやラジオの英語講座やその他の講座、社会・政治・経済情勢に関する新聞記事)	
	メディア時間		平日:1時間まで(ゲームは長くても30分) 休日:2時間まで			家庭学習時間の3分の1以内
	家庭の関わり方(例) (学級懇談で話題に)	○頑張りとうする意欲を尊重し、励ましてもらう ○公共の場での過ごし方を繰り返し伝える ○子どもと話をする時間を持つ	○保護者がしっかりと関わりほめる ○分からないときには、一緒に考える ○できているか確認する ○分からなければ教科書を見る、辞書を引く、友達・先生に尋ねるなど、解決方法を一緒に考える	○自主学習ノートを見て感想を伝える ○自分なりに考えて学習を進めているか確かめ、できていればしっかりほめる。 ○学習計画を本人に決めさせて。必要に応じてアドバイスをする。	○忙しい生活の中でも、学習やテスト、課題など一生懸命取り組んでいる子どもの話を聞いたり、励ましたり、アドバイスをしたりする。	
コミュニケーション	他者への配慮	○友達と関わり、思いやりの気持ちを持って生活する ○「貸して」「代わって」など、人と関わるために必要な言葉を使う	○あいさつをしっかりする ○友達が困っているときは、自分から手伝う ○「ありがとう」「ごめんなさい」を言う ○みんなで決めたきまりを守る	○友達が話しているときは、最後まで聞く ○友達との約束を守る ○失敗した時「ごめんなさい」と言う ○みんなで決めたことに従う	○友達が話しているときは、最後まで聞く ○友達との約束を守る ○友達の失敗を許す ○みんなで決めたことに従う	○友達が話しているときは、最後まで聞く ○友達との約束を守る ○友達の失敗を許す ○みんなで決めたことや規則を守る
	自分からの関わり	○友達と積極的に関わりながら、相手の思っていることに気付き、共感する ○自分の思っていることを言葉で相手に伝える	⑩話合いの時、自分の考えをみんなに話す ○よいと思うことを進んで行う ○自分から友達を遊びに誘う	⑩話し合いて自分の意見を言う ○みんなのためになることを進んで行う ○いろんな友達を遊びに誘う	⑩自分の意見を持ち、わかりやすく伝える ○みんなのためになることを見付け行う ○異年齢の友達を遊びに誘う	⑩自分の意見を、相手が理解できるように伝える ○みんなのためになることを自分で見付け実行する ○異年齢の友達にも自分から関わり、一緒に活動する
課題解決	集団決定	話し合い活動 学級活動(1)	○「話し合い 司会の仕方」をもとにして意見を言ったり聞いたりして、合意形成する ○教師の司会からはじめ、児童が司会をする ●⑪学級生活をよりよくするために、話し合いの約束を確認し、話し合う	○教師の指導の下に児童が活動計画を作り、「話し合い 司会の仕方」を使って進行する ●⑪理由を付けて意見を言ったり異なる意見も聞いたりして、合意形成し、より良い学級生活をつくらうとする	○「話し合い 司会の仕方」を使って相手の思いを受け止めたり、相手の立場を理解し、話し合う ○教師の助言を受けながら児童生徒が活動計画をつくり、話し合い方法を工夫して効率的、計画的に運営する ●⑪建設的な意見を述べ合い、解決方法について合意形成し、より良い生活をつくらうとする	○生徒が活動計画をつくり、話し合い方法を工夫して効率的、計画的に行う ●⑪見出した生活の課題の解決方法や役割について合意形成し、より良い生活をつくらうとする ○学級や学校の生活をよりよくするため、自らの役割を果たすとともに他者と協力して創意工夫のできる活動を考え、実行する
		係活動	○友達と協力し、最後まで取り組む	○協力し合って楽しい学級生活をつくるため、創意工夫が生きる係活動を考え、積極的に取り組む	○信頼し支え合って、楽しく豊かな学級、学校生活をつくるため、年にふさわしい創意工夫のできる活動を考え、実行する	
	意思決定	日常生活や学習への適応 学級活動(2)	○わからないことがあると「わかりません」と素直に伝える	○基本的な生活習慣、約束やきまりについての解決方法について考え、正しい方法や自分に合った方法を選んで、目標を持って努力して取り組む	○協力して学校生活が築けるよう問題を自分のこととして考え話し合い、具体的な解決方法や目標を決めて、努力する	○自分の問題について真剣に受け止め、話し合いを通して資料などを参考に自分に合う実現可能な解決方法を決め、目標を持って粘り強く努力する
		キャリア形成と自己実現 学級活動(3) ※キャリア・パスポートの活用	○自ら進んで手伝い、人の役に立つ喜びを味わう ○友達と一緒に生活する中で、自分の役割を知る	②この1年でどのようになりたいか目標を決めて実行する ⑤自分がやってみたい仕事を見付け、自分から取り組む ④友達や旭地域の人と関わり、色々な考えがあることを理解し、進んで学習に取り組む	②自分が目指す姿について考え、目標に向かって取り組む ⑤役割を果たすことの大切さについて考え、友達と協力して最後まで取り組む ④友達や旭地域の人と進んで関わり、いろいろな立場や考えがあることを理解し、主体的に学習に取り組む	○話し合いを通して目標を立て、意思決定したことに粘り強く取り組む ⑤当番や委員会等で役割や責任を果たすことの大切さについて考え、自分のよさを生かし、協力して取り組む ④旭地域や身の回りの活動に進んで参加し、地域の現状や人々の願いや考えを理解し、主体的に取り組む
主体的・対話的で深い学び	話す・聞く	○相手に伝わるよう話す事柄の順序を考えて話す ●見たり聞いたり、感じたり考えたりしたことを、自分なりの言葉で話す	○相手に伝わるよう理由や事例を挙げながら、話の中心が明確になる構成を考えて話す ○必要なことをメモしたり質問したりしながら聞き、自分の考えを持つ ●互いの話に興味を持ち、相手の発言を受けて話をつないで話し合う	○相手に伝わるよう理由や事例を挙げながら、話の中心が明確になる構成を考えて話す ○必要なことをメモしたり質問したりしながら聞き、自分の考えを持つ ●互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめ、話し合う	○事実と感想、意見とを区別して、話の内容が明確になる構成を考えて話す ○話し手の考えと比較しながら聞き、自分の考えをまとめる ●互いの立場や意図を明確にしながら話し合い、考えを上げたりまとめる	●自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して話の構成を工夫して話す ○必要に応じてメモを取りながら話の展開に注意して聞き、内容の全体像を把握して聞く ○互いの立場や考えを尊重しながら、合意の形成に向けて話し合う
	書く	○遊びを通して伝えたい気持ちを文字にしようとする ○自分の名前や文字に興味を持ち、書いてみようとする	○事柄の順序に沿って簡単な構成を考えて書く ○語と語や文と文の続き方に気をつけ、内容のまとまりがわかるように工夫して書く ●文章を読み返す習慣を付け、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりする	○内容のまとまりで段落をつくらうたり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えて書く ○自分の考えとその理由や事例との関係が明確になるように工夫して書く ●間違いを正したり、相手や目的に応じた表現になっているか確かめたりして、文章を整えて書く	○筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えて書く ○目的や意図に応じて書いたり、事実と感想、意見とを区別して書いたりする ○引用、図表やグラフなどを用いるなど、自分の考えが伝わるように書く ●構成や書き表し方など文章全体を整えて書く	○目的や意図に応じて話題を決め、材料の客観性や信頼性を確認して、伝えたいことを明確にして書く ○段落相互の関係を考えて、論理の展開や文章の構成を工夫して書く ●根拠を明確にするために具体例を加えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫して書く ○目的や意図に応じた文章構成や表現になっているかを確認し、文章全体を整える

2-(2)